

令和5年度使用高等学校
中等教育学校（後期課程）用
教科用図書 の 採 択 に 係 る
学 校 別 選 定 一 覧

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 基町高等学校 】

教科 [国語]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「年間の学習内容の見通しのもたせ方」
- 観点⑥「発展的内容の充実」、視点「発展的な学習内容の扱い方」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	現代の国語		第一学習社	高等学校 現代の国語
1	言語文化		東京書籍	精選言語文化
2	論理国語	新規	明治書院	精選 論理国語
2	古典探究	新規	大修館	古典探究 古文編
2	古典探究	新規	大修館	古典探究 漢文編
③	現代文B		三省堂	高等学校現代文B 改訂版
③	古典B		東京書籍	精選古典B 古文編
③	古典B		東京書籍	精選古典B 漢文編

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和4年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
- ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。「改訂」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書の改訂版を申請したものである。
- ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	論理国語	新規	明治書院	精選 論理国語
<p>[理由]</p> <p>生徒の興味・関心を高めることができるよう、「書くこと」や「読むこと」の領域に関連した内容のコラムを示した「論理の窓」や「表現の窓」を掲載している。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	古典探究	新規	大修館	古典探究 古文編
<p>[理由]</p> <p>本文を理解した上で、テーマを決めて探究したりする発展的な学習に取り組むことができるよう、「探究」を設けている。</p>				

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	古典探究	新規	大修館	古典探究 漢文編
<p>[理由] 本文を理解した上で、テーマを決めて探究したりする発展的な学習に取り組むことができるよう、「探究」を設けている。</p>				

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 基町高等学校 】

教科 [地理歴史]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「年間の学習内容の見通しのもとせ方」
- 観点⑥「発展的内容の充実」、視点「発展的な学習内容の扱い方」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	地理総合	新規	帝国書院	高校生の地理総合
1	地理総合		帝国書院	新詳高等地図
2	地理総合	新規	帝国書院	高校生の地理総合
2	地理総合	新規	帝国書院	新詳高等地図
1	歴史総合		山川出版	現代の歴史総合 みる・読みとく・考える
2	歴史総合	新規	山川出版	わたしたちの歴史 日本から世界へ
2	日本史探究	新規	山川出版	詳説日本史
2	世界史探究	新規	東京書籍	世界史探究
3	世界史B		東京書籍	世界史B
③	世界史研究		東京書籍	世界史B
3	日本史B		山川出版	詳説日本史 改訂版
③	日本史研究		山川出版	詳説日本史 改訂版
3	地理B		帝国書院	新詳地理B
③	地理B		帝国書院	新詳高等地図
③	地理研究		帝国書院	新詳地理B
③	地理研究		帝国書院	新詳高等地図

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和4年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
- ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必履修科目は文字を□で囲んで示している。「改訂」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書の改訂版を申請したものである。
- ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	地理総合	新規	帝国書院	高校生の地理総合
<p>[理由] 生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう、学習事項を活用して生徒自身の思考を促す「アクティビティ」を設けている。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	地理総合	新規	帝国書院	高校生の地理総合
<p>[理由] 生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう、学習事項を活用して生徒自身の思考を促す「アクティビティ」を設けている。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	地理総合	新規	帝国書院	新詳高等地図
<p>[理由] 生徒が興味・関心を持って学習に取り組むことができるよう、地図の読み解きを促す「読図」を設けている。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	歴史総合	新規	山川出版	わたしたちの歴史 日本から世界へ
<p>[理由] 生徒が興味・関心を持って主体的に取り組むことができるよう、扉に各部の時代の特徴が簡潔にわかる導入文とともに、時代を象徴する写真や図版を掲載している。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	日本史探究	新規	山川出版	詳説日本史
<p>[理由] 発展的な内容を学習することができるよう、資料から情報を読みといて考察し、思考力・判断力・表現力を高める「読みといてみよう」を適宜設けている。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	世界史探究	新規	東京書籍	世界史探究
<p>[理由] 発展的な内容を学習することができるよう、学習内容を活用してさらに深い考察へと導くための「深める」を適宜設けている。</p>				

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 基町高等学校 】

教科 [公民]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点⑤「言語活動の充実」、視点「ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫」
- 観点⑥「発展的内容の充実」、視点「発展的な学習内容の扱い方」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	公共	新規	第一学習社	高等学校 公共
3	公民総合		東京書籍	倫理
3	公民総合		東京書籍	政治・経済

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和4年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
- ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必履修科目は文字を□で囲んで示している。「改訂」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書の改訂版を申請したものである。
- ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	公共	新規	第一学習社	高等学校 公共
<p>[理由]</p> <p>発展的な内容に生徒が主体的に取り組むことができるよう、公共の見方・考え方や選択・判断の手がかりとなる考え方をを用いて考察させる課題探究活動の「ケーススタディ」を設けている。</p>				

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【基町高等学校】

教科 [数学]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「系統性と反復性の工夫」
- 観点⑥「発展的内容の充実」、視点「発展的な学習内容の扱い方」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	数学Ⅰ		数研出版	数学Ⅰ
1	数学Ⅰ		数研出版	高等学校 数学Ⅰ
1	数学Ⅱ		数研出版	数学Ⅱ
②	数学Ⅱ		数研出版	数学Ⅱ
2	数学Ⅲ	新規	数研出版	数学Ⅲ
③	数学Ⅲ		数研出版	改訂版 数学Ⅲ
1	数学A		数研出版	数学A
2	数学A	新規	数研出版	高等学校 数学A
2	数学B	新規	数研出版	数学B
2	数学C	新規	数研出版	数学C
②	数学演習 α		数研出版	高等学校 数学Ⅰ
③	数学演習A		数研出版	改訂版 数学B
③	数学演習B		数研出版	改訂版 数学B
③	数学演習 β		数研出版	改訂版 高等学校 数学A

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和4年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
- ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必履修科目は文字を□で囲んで示している。「改訂」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書の改訂版を申請したものである。
- ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	数学Ⅲ	新規	数研出版	数学Ⅲ
<p>[理由]</p> <p>学習事項を発展させ、生徒が興味・関心に応じて探究的な学習ができるよう、巻末に5テーマ計15題の「課題学習」を設けている。</p>				

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	数学A	新規	数研出版	高等学校 数学A
<p>[理由] 別の方法で考えてみる、理由を説明するなど、系統立てた理解に繋がるための「深める」を適切な場面で設けている。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	数学B	新規	数研出版	数学B
<p>[理由] 発展的な内容を学習することが出来るよう、本文に関連する程度の高い内容である「研究」や「発展」を設けている。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	数学C	新規	数研出版	数学C
<p>[理由] 発展的な内容を学習することが出来るよう、本文に関連する程度の高い内容である「研究」や「発展」を設けている。</p>				

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 基町高等学校 】

教科 [理科]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点⑥「発展的内容の充実」、視点「発展的な学習内容の扱い方」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	科学と人間生活		啓林館	高等学校 科学と人間生活
1	物理基礎		第一学習社	高等学校 物理基礎
2	物理	新規	第一学習社	高等学校 物理
③	物理		第一学習社	高等学校 改訂 物理
2	化学基礎	新規	啓林館	高等学校 化学基礎
2	化学	新規	啓林館	高等学校 化学
③	化学		啓林館	化学 改訂版
③	化学演習		啓林館	化学基礎 改訂版
1	生物基礎		第一学習社	高等学校 生物基礎
2	生物	新規	第一学習社	高等学校 生物
3	生物基礎		第一学習社	高等学校 改訂 生物基礎
③	生物		第一学習社	高等学校 改訂 生物
③	生物演習		第一学習社	高等学校 改訂 生物基礎
2	地学基礎	新規	啓林館	高等学校 地学基礎
③	地学演習		啓林館	地学基礎 改訂版

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和4年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
 ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。「改訂」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書の改訂版を申請したものである。
 ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	物理	新規	第一学習社	高等学校 物理
<p>〔理由〕 発展的な内容を学習することができるよう、学習事項を応用した内容について詳しく解説した「チャレンジ」を設けている。</p>				

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	化学基礎	新規	啓林館	高等学校 化学基礎
<p>[理由] 基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習課題を解決したり、理解を深める「探究」や「ケミ探 探究問題」を適宜設けている。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	化学	新規	啓林館	高等学校 化学
<p>[理由] 発展的な内容を学習することができるよう、日常的な化学反応や状態変化を理論的に扱った「大学への化学」を設けている。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	生物	新規	第一学習社	高等学校 生物
<p>[理由] 発展的な内容を学習することができるよう、観察・実験による結果を読み取り、考察することで、思考力・判断力・表現力を伸ばす「特講」を適宜設けている。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	地学基礎	新規	啓林館	高等学校 地学基礎
<p>[理由] 生徒の興味・関心を高めることができるよう、日常生活や他教科の内容と関連した話題を扱った「トピック」を適宜設けている。</p>				

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 基町高等学校 】

教科 [保健体育]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「年間の学習内容の見通しのもたせ方」
- 観点⑤「言語活動の充実」、視点「ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫」
- 観点⑥「発展的内容の充実」、視点「発展的な学習内容の扱い方」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	保健		大修館	現代高等保健体育
②	保健		大修館	現代高等保健体育

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和4年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
- ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必履修科目は文字を□で囲んで示している。「改訂」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書の改訂版を申請したものである。
- ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

令和4年度使用教科用図書と異なる教科用図書の申請はありません。

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 基町高等学校 】

教科 [芸術]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「単元や資料等の配列」
- 観点⑥「発展的内容の充実」、視点「発展的な学習内容の扱い方」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	音楽 I		教育芸術社	MOUSA1
1	美術 I		日本文教出版	高校生の美術1
1	書道 I		教育出版	書道 I
③	音楽表現		教育芸術社	MOUSA1
③	造形演習		日本文教出版	高校生の美術1
③	書道表現		東京書籍	書道 I

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和4年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
- ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。「改訂」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書の改訂版を申請したものである。
- ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

令和4年度使用教科用図書と異なる教科用図書の申請はありません。

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 基町高等学校 】

教科 [外国語]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「単元や資料等の配列」
- 観点④「内容の表現・表記」、視点「挿絵・写真等の活用」
- 観点⑤「言語活動の充実」、視点「ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	英語コミュニケーションⅠ	新規	啓林館	ELEMENT English Communication I
2	英語コミュニケーションⅡ	新規	東京書籍	ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATION II
1	論理・表現Ⅰ	新規	桐原書店	FACTBOOK English Logic and Expression I
2	論理・表現Ⅱ	新規	いいずな書店	be English Logic and Expression II Clear
2	論理・表現Ⅱ	新規	いいずな書店	be English Logic and Expression II Smart
3	コミュニケーション英語Ⅲ		数研出版	Revised POLESTAR English Communication III
③	英語表現Ⅱ		いいずな書店	be English Expression II
③	英語講読		大修館	Genius English Communication II Revised

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和4年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
 ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を口で囲んで示している。「改訂」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書の改訂版を申請したものである。
 ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	英語コミュニケーションⅠ	新規	啓林館	ELEMENT English Communication I
<p>[理由]</p> <p>ねらいに応じた言語活動を設定して生徒の思考力・判断力・表現力を高めることができるよう、各課の終わりに「Speaking」と「Writing」を設定している。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	英語コミュニケーションⅡ	新規	東京書籍	ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATION II
<p>[理由]</p> <p>ねらいに応じた言語活動を設定して生徒の発信能力を高めることができるよう、各課の終わりに「Unit Activity」を設定している。</p>				

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	論理・表現 I	新規	桐原書店	FACTBOOK English Logic and Expresssion I
<p>[理由] 「書くこと」や「話すこと」に係る能力を言語活動を通して伸ばすことができるよう、各課に「Speak Again」や「Write More+」を設定している。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	論理・表現 II	新規	いいずな書店	be English Logic and Expression II Clear
<p>[理由] 「書くこと」や「話すこと」に係る英語を論理的に発信する能力を言語活動を通して伸ばすことができるよう、各課に「Active Learning」を設定している。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	論理・表現 II	新規	いいずな書店	be English Logic and Expression II Smart
<p>[理由] 「書くこと」や「話すこと」に係る英語を論理的に発信する能力を言語活動を通して伸ばすことができるよう、各課に「Active Learning」を設定している。</p>				

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 基町高等学校 】

教科 [家庭]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「問題解決的な学習を実施するための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「単元や資料等の配列」
- 観点④「内容の表現・表記」、視点「巻末資料の示し方」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	家庭基礎		東京書籍	家庭基礎 自立・共生・創造
③	家庭基礎研究		実教出版	新家庭基礎 パートナーシップでつくる未来

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和4年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
- ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。「改訂」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書の改訂版を申請したものである。
- ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

令和4年度使用教科用図書と異なる教科用図書の申請はありません。

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 基町高等学校 】

教科 [情報]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「単元や資料等の配列」
- 観点④「内容の表現・表記」、視点「配色や文字の大きさ等の工夫」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	情報 I	新規	東京書籍	情報 I Step Forward!

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和4年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
- ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。「改訂」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書の改訂版を申請したものである。
- ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	情報 I	新規	東京書籍	情報 I Step Forward!
<p>〔理由〕 生徒が自ら学ぶ意欲を育成することができるよう、各章末に「私の問題解決」を設けたり、本文から一歩進んだ内容を取り上げた「プラスワン」を設けたりしている。</p>				

